

# 平成30年度 鹿嶋市発掘調査 現地説明会



開催日：平成31年2月10日（日）

時間：①13：00～14：00（鹿島郡家跡（神野向遺跡））

②14：30～15：30（屋敷廻り遺跡）

※受付時間は12：00～13：00となります。

場所：①鹿島郡家跡（国指定史跡鹿島神宮境内附郡家跡）

鹿嶋市宮中鹿嶋市大字宮中139番地1ほか

国指定史跡  
鹿島神宮境内附郡家跡  
（鹿島郡家跡）

②屋敷廻り遺跡

鹿嶋市大字佐田字屋敷廻り423-3ほか

※受付場所は①になります。詳細は裏面の地図を参照ください。

参加費：無料

申込み：不要

雨天時：荒天の場合中止。小雨決行。

主催 鹿嶋市教育委員会

公益財団法人鹿嶋市文化スポーツ振興事業団

【問合せ先】

鹿嶋市教育委員会事務局社会教育課

〒314-8655 鹿嶋市平井1187-1

TEL：0299-82-2911

FAX：0299-83-7894

E-mail：syougai1@city.ibaraki-kashima.lg.jp

屋敷廻り遺跡

## ①鹿島郡家跡現地説明会（国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」）

国指定史跡「鹿島神宮境内附郡家跡」は、鹿島神宮・坂戸神社・沼尾神社・鹿島郡家跡の4箇所の史跡の名称です。昭和61年8月4日に国の指定史跡になりました。今回の現地説明会で紹介する鹿島郡家跡は、約1300年前の古代の役所の跡です。これまで昭和55年から63年の国指定に係る発掘調査、平成27年から5ヶ年計画で実施している史跡整備に関わる確認調査を行っています。

平成30年度は正倉院と呼ばれる倉庫群の南側の区域における確認調査を行っています。今年度の調査で正倉院の全体的な様相が確認でき、礎石建物（掘込地業による建物跡）が33棟あることが分かりました。また郡家の時代より新しくなりますが、正倉院内の竪穴建物跡から小金銅仏（高さ約10cm）が出土しました。

現地説明会では、実際の確認状況などを見学していただき古代を感じてみてはいかがでしょうか。



出土した小金銅仏

## ②屋敷廻り遺跡現地説明会

屋敷廻り遺跡は、鹿嶋市大字佐田地内に所在する遺跡で、都市計画道路宮中佐田線道路新設事業に伴い発掘調査を行っています。調査は、平成30年6月から開始し、古墳時代から中世にかけての遺構が見つかっています。竪穴建物跡や土坑、溝などが確認され、焼失した建物跡や、土器が多量に廃棄された土坑など様々な調査成果があり、現地説明会ではそれらの遺構や遺物を見学して頂きます。

今回の発掘調査は、記録保存を目的としたもので、土木工事などで遺跡が無くなってしまう恐れがある場合、発掘調査を行って図面や写真などで記録し、報告書として刊行することにより、後世に伝え残すことが出来ます。屋敷廻り遺跡もこのように記録保存をすることでいつの時代にも伝えていくことが出来ます。

今回の現地説明会では、実際の発掘調査現場を見ることが出来る貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。



竪穴建物跡



多量の土器が廃棄された土坑

## 会場案内図 →

会場は、2つになります。受付は①の会場になります（矢印の動線）。①の説明会終了後、②の会場に移動して屋敷廻り遺跡の現地説明会を行います（点線矢印の動線）。説明会終了後、現地にて解散となります。

※会場周辺の道路は幅が狭くなっている箇所があります。お車でのお越しの際は安全運転でお越しください。

